

沖縄県身体障害者スポーツ大会 事前説明会

令和7年5月21日（水）14：00～16：00

沖縄市陸上競技場内会議室（コザ運動公園）

第60回大会アンケート報告

競技会場選定理由

第60回沖縄県身体障害者スポーツ大会に関するアンケート

集計報告

1 参加申込方法・当日の受付（棄権申出）について

良い	普通	悪い	未回答	計
19	5	1	0	25

《事前調整・申込書等の事務など》

●障害区分がどこに相当するのか分かりにくかった。ここまで細かく分けなくても良いのではないかと感じた。（区分によっては参加者1名だけの時もあり、他の選手との交流が少なかった。）

●困ることもなにもなくスムーズに行え、良かったと思う。

●参加申し込みスムーズに対応いただいた。

●申込書（Excel）がプルダウンメニューで選択できたり、自動で年齢区分が入力されるようになっており作成しやすかった。備考欄は書式設定（縮小して全体を表示）から変更できず、少し苦戦した（紙に印刷した場合も見えるよう、改行するのが少し手間かった）。

《棄権申出について》

●棄権申出を行う選手については競技開始前に各会場受付にて棄権申出を行うように事前にアナウンスを行ってほしい。（業務協力員）

●各競技場所の受付での棄権申出はスムーズに出来たので良かった。

●陸上競技で、1番最初の招集時間に棄権申出ができるよう変更になったのが助かった。

●辞退者は、ゼッケンを返却することで棄権の申出として処理して頂き助かった。

●どの競技も同様な取り扱いであれば問題はないと思う。競技によって違うのはとても困る。

●受付に来なければ棄権としているが、申込済リストの方を探すこと、状況の確認を各選手団に行うのは大変だなあと思う。厳しいではあるが、「時間に来てないから棄権とみなす」は大会要項や説明会でも説明しているので毅然として対応しても良いと思う。もしくは最悪、競技時に不在であれば棄権などもう少し厳しくしても良いと思う。大会主催者側が探すことや、確認する手間が沖身協の方で大変そうだとおもっている。大会運営として厳しくしても良いのかなと思っている。（福祉的な大会でもあるのでそこまで厳格にするのも考え物になりそう。）

2 大会日程について（開催時期・競技別の日程・分散開催等）

良い	普通	悪い	未回答	計
19	5	1	0	25

《開催時期について》

- （陸上）少し暑かったが、10月以降の開催は各施設行事などが重なると思うので、現在の時期・日程で良いと思う。
- （陸上）10月開催となり、過去に比べると涼しい時期で設定されており適切だと思う。出来れば開会式の挨拶をもう少し短くしていただきたい。
- 9月はまだまだ暑く他の大会とも重なっていた（小中学生）。冬場に一斉開催が良いのではないかと思う。
- もう少し涼しい時期が良い。

《分散開催について》

- 種目（水泳・卓球・STT）によって同時開催の検討をお願いしたい。
- 以前の1日開催がいいとの声が会員からも毎年聞かれ、離島から参加のため航送料が都度かかるのは支出としては厳しい面がある。一方で事務局としては分散開催されることでそれぞれの競技練習に時間が取りやすくなる・競技当日の引率職員が少人数で済むというメリットの部分もあると感じている。
- 重度の障害者も出場することから、以前はボランティア対応も行っていたが、分散開催になってからは人数が少なくて済むので、職員で対応ができるようになった。過去は、介護の出来るボランティアを探さなければならず困っていた。現状のままの開催が望ましいと思う。
- 選手を引率できる者が少ないことから分散開催が助かる。離島には申し訳ないが。
- 各競技に分けて1か月間隔にて開催していた為、日程調整も組みやすかった。
- 複数の競技に参加できたり、1回の開催時間が短縮できるので良い。
- 分散開催については、混乱することがないので大変良かった。
- コロナ禍の影響もあったため分散開催となっているのもわかり、沖身協としても分散開催だと人員が集中できるので負担が少なくてよいと思う。（実際の分散開催の毎回の調整の手間はいかがか？2週間に1回程度大会調整を行うのは忙しそうだなと思う。でも、沖身協では毎月行事を開催するなどの調整は行っているなのでその手間が増えただけになるのかな・・・？）

●選手団としては、何度も大会参加への調整が発生するなど手間がかかるので正直に言う対応を変えて欲しいと思っている。マイクロバスのような大人数をのせて移動できる手段が乏しく、そうすると専用車両の手配となるためその調整も観光が多い沖縄では時期によっては難しいことも多い。選手の移動を手配するのも毎回調整で結構な手間がある。だけれども以前のような大きく1度での開催は、現在の沖身協や各市町村身協が対応できるかもわからないところ。

●各、障がい者団体が決まっているのであれば、この意見は必要ないと思うが、出来れば、持ち回りがいいと思う。(宮古・八重山含む) 持ち回りは、予算の都合上出場選手や参加人数が少なく、厳しくなると思う。宮古・八重山を除く北部・中部・南部、沖縄本島地区だと参加可能だと思う。宮古・八重山での開催については、3～4年に一度の開催が出来ればいいのではないか。離島・北部地区の意見がまとまっているのであれば、沖縄県総合運動公園陸上競技場での開催を固定化した方がいいと思う。

3 会場について

①アーチェリー競技 (沖縄県立鏡が丘特別支援学校/浦添市)

良い	普通	悪い	未回答	計
10	6	0	9	25

【ご意見等】

●(アーチェリー) 本番に向けて草刈り、テント等の準備など職員(鏡が丘)の負担が大きいと意見があった。草刈りだけでも協会側(沖身協)で対応できないか。

②卓球競技 (豊見城市民体育館/豊見城市)

良い	普通	悪い	未回答	計
13	4	1	7	25

【ご意見等】

●近隣市町村はいいと思うが、北部の人達は遠いのではと感じた。(南部域の選手団)

●空調が効いた体育館で競技する皆さんもプレーに集中できていると思う。

●会場までの距離があり視覚障害者の付添者の関係で参加が難しかった。出来れば県総合運動公園体育館での開催を希望。

③水泳競技 (奥武山公園水泳プール/那覇市)

良い	普通	悪い	未回答	計
12	4	0	9	25

【ご意見等】

●競技場までの距離や移動等の対応が難しいとのことで参加者が増やせない。送迎は、指定場所開始時間がはっきり伝わっていなかった。プール会場まで選手は乗入出来たが、事務関係者で車いすの方は乗入許可して頂きたい。(今回、競技終了時に大雨だった。)出来れば県総合運動公園での開催を希望。

④フライングディスク競技 (沖縄県総合運動公園レクドーム／沖縄市)

良い	普通	悪い	未回答	計
13	5	0	7	25

《控え場所・会場について》

●森の広場は、4か所がテント設営していたが、10時30分以降、暑すぎてほとんど人がいなくなっていた。熱中症対策を検討すべきだと思う。

●森の広場からレクドーム内のトイレが遠く、選手(特に下肢障害の方)は移動が大変そうだった。森の広場にあるトイレも、入口までの経路に段差や窪みがあったり雑草が伸びていたり、気軽に使用できなかった。

●会場も広く座れる所も沢山あった。隣にエアコンのついている施設もあり、快適に過ごすことが出来た。ただもう少し涼しい時期の開催だとありがたい。

●陸上競技よりフライングディスク競技の方が暑かった。

《その他》

●アキュラシーゴールについて赤い色だと見づらいという意見が選手より。黄色か白のテープを巻く等対応できないか。

●可能であれば1～2年おきにでも宜野座村ドームでの実施も検討していただけると嬉しい。

⑤陸上競技 (沖縄市陸上競技場 (コザ) ／沖縄市)

良い	普通	悪い	未回答	計
17	5	1	2	25

《立地・アクセスについて》

●会場は県内のどこからでもアクセスしやすいので良いと思う。

●沖縄県総合運動公園よりも交通の便もよくありがたい。

- 出来れば県総合運動公園陸上競技場での開催を希望。
- 離島勢としては、移動手段の確保が難しい事もあり、出来れば空港からゆいレール等で向かうことができる奥武山公園で行うことは可能か。

《駐車場について》

- 駐車場を確保して頂きありがとうございました。出来ることなら早く行って自分たちで場所を確保できるとよいのですが難しいため、とても助かった。選手皆さんの疲労感も少なく競技に集中することができ、感謝。(車両持ち込みの離島選手団)
- 他のイベントと重なり駐車場から陸上競技場までの距離があり、大変だった。
- 障害者団体の乗降スペースを拡大してほしい。
- 駐車係の案内があいまいだったので工夫してほしい。
- 駐車場が増え安心感があつた。業務協力員も会場近くに駐車できて良かった。
- 業務協力員として、陸上競技(沖縄市陸上競技場)で開場前の駐車場係を行ったが、事業所等のバスが駐車場Cから通ってそのまま第1ゲート・第2ゲートの方へ通り抜けていた。しばらくして警備員からその通路は進入禁止であるため、注意するようにと指摘があつた。次回は各参加者へ事前に進入禁止である旨を伝えた方がよいと感じた。

《控え場所について》

- テントを設置していた場所の足場が不安定だったので、もう少し安定した場所にテントを設置してほしい。
- 陸上競技で、配置幅いっぱいのでテントを設置したが、応援者が多くテントで待機できない選手がいた。選手数の割合で各団体の配置幅が決まっているのは承知しているが、何か解決策はないか。(応援者とのコミュニケーションを楽しみにしている選手もいるので、応援者が多いのは良いことと考えている。)
- 今回の控え場所が掲揚台側だったので駐車場からの移動が困難だった。前回のよう第3～第4ゲート側だと助かる。

《設備について》

- テントとグラウンドの境にあつた白いバーのような(移動可)もので転倒している方が多く危険なため、次回からはすべて取り除いてほしい。
- 競技場のフィールドに沿って溝があり、杖を使っている方や足が悪い方が転びそうになったため、目立つようにテープなどでラインを引けないか。

●テント裏の仮設トイレの水が流れないということで、本部裏のトイレまで移動して対応した。

●会場全体が狭い。競技場のトイレは和式が多く、下肢の障害者には使いにくいいため、同競技場で継続して大会を開催するのであれば、沖縄市に対して、バリアフリーの観点からトイレの洋式化を進めるよう要請してほしい。

《その他》

●ゼッケンに収集時間と競技時間、競技場所を入れて欲しい。

●駐車場も含め、利用しやすい環境だった。(業務協力員)

●3連休や時間外労働の上限規制の影響もあり車椅子乗車可能のバスのチャーターが出来なかった。車椅子利用者(4名程度)が乗車できる車両の手配に毎回苦慮している。

●駐車場からテント(競技場入口)まで、車椅子の方がスムーズに入れるよう案内が必要だと思った。(段差や坂があった。)

4 その他、お気づきの点・ご助言があれば教えてください。

●大会ポロシャツを毎年販売してほしい。

●陸上のテントについて沖身協費用負担で設置してほしいと要望があった。

●わかりやすく競技に参加することが容易だった。(業務協力員)

●ゼッケンの取り付け場所については、前か後と決めると競技によっては、動きにくかったり、走って行った選手の番号が見えなかったりとわかりづらいので今後検討してほしい。(材質を変えて前後に取り付ける。)

●開催場所にもよるが駐車場スペース特に車イス専用スペースを設けてほしい。

●今回台風がなく定例開催できてよかった。

●会場については、いたって何も問題は感じなかった。

参考 / 競技会場選定理由

★アーチェリー競技（沖縄県立鏡が丘特別支援学校）

沖縄県身体障害者アーチェリー協会のメンバーが日頃から練習している場所であり、長年の開催のノウハウが十分である。また、学校の理解・協力を得て実施できている。

【課題・代替案】

特になし。

【次年度の開催地】

変更なし。今後の変更予定なし。

★水泳競技（奥武山公園水泳プール）

卓球競技と同日・同会場開催していた時（第55回大会・令和元（2019）年度まで）は「沖縄県総合運動公園」にて実施していたが、下記のとおりコロナ禍の影響と卓球競技の暑さ対策を重視した会場変更および競技運営にご協力いただき沖縄県水泳連盟様からの推奨会場（連盟所有の備品使用や開催のノウハウが十分）であったことから、本会場を選定。なお、宮古・八重山から少人数で参加する選手（自分で移動の手配等を行う）にとっては空港とのアクセスが良い。

※第56回大会・令和2（2020）年度⇒同日開催予定だったが、コロナで中止

※第57回大会・令和3（2021）年度⇒コロナ対策で別日・別会場へ変更⇒中止

※第58回大会・令和4（2022）年度⇒コロナ対策を兼ねて分散開催にて実施

【課題】

プール近くに駐車場がなく徒歩移動が長距離である。乗降の為に車を公園内へ進入させることは可能だが①事前申請制で当日の追加車両の対応が困難②基本的に常駐はNG（他の公園利用者に対する安全管理の面）という点が課題である。

【次年度の開催地】

変更なし。今後も特に変更予定なし。

★卓球競技（豊見城市民体育館）

先述のとおり水泳競技と同日・同会場開催していた時は「沖縄県総合運動公園」にて実施していたが、当時、卓球競技の会場（メインアリーナ・サブアリーナ）に空調がなく、かなりの暑さから空調のある会場に変更するよう求められる声が多かったため、本会場を選定している。なお、本会場は県内の体育施設には珍しく、サウンドテーブルテニス用の台が会場に数台常備されていることも選定理由に挙げられる。

なお、水泳競技同様、宮古・八重山から少人数で参加する選手（自分で移動の手配等を行う）にとっては空港からのアクセスが良い。

※沖縄県総合運動公園にはサウンドテーブルテニス台が常備されていないため、サン・アビリティーズうらそえ（浦添市）からトラックを使用して2台運搬していた。

（1台あたりの重量100kg超、人力で移動）

※豊見城市福祉課の全面協力のもと、会場予約調整を前年度の12月頃から行うことが出来ている。

【課題】

北部地区（伊江島）からの参加者にとっては遠く、移動に負担がある。

【次年度の開催地】

変更なし。今後も特に変更予定なし。

※本会場同様、①空調あり②サウンドテーブルテニス台が2台常備③一般卓球とサウンドテーブルテニスを実施できる場所がある④駐車場に問題がない、4条件が揃う場所があれば今後、変更する可能性あり。

★フライングディスク競技（沖縄県総合運動公園レクドーム）

以前は陸上競技と同日で「沖縄県総合運動公園補助競技場」にて開催していたが、水泳・卓球競技同様コロナ禍の影響にて単独開催となり、継続している。

日差しよけ・雨天開催を踏まえレクドームを選定した。

県内にあるレクドーム（屋内運動場）のサイズ感では広い部類に該当。隣の芝生の広場も使用できるため、本会場を選定してきた。駐車場も近隣に新設された。

【課題】

競技エリアを確保するために、ドーム内の選手団控えスペースが十分ではなく、芝生の広場にてテント設営をお願いしている。

【会場側からの指摘・注意喚起】

園路での喫煙、吸い殻のポイ捨てあり。

公園内乗入車両3台以上が同時にあり、一般の利用者に危険だった。

⇒ 選手送迎等のため各団体において乗入申請してもらっているが、同大会で同時進入台数に制限があるよう。今後、乗入申請が難しくなる可能性あり。また、喫煙所が遠方にあるため、喫煙者が灰皿のない会場周囲で喫煙してしまう事象あり。

【次年度の開催地】

沖縄市陸上競技場（屋外）8月へ変更。（例年9月）

試用後、例年の会場がベストかどうか検証する。

※「沖縄県総合運動公園レクドーム」は令和7年度9月に屋根修繕工事予定のため借用申請が不可だった。

【前回開催の宜野座ドームについてのご意見】（台風での延期時に選定した会場）

●県総と比較すると近隣にスーパー、コンビニなど何か困った事がある際に立ち寄れる場所が少ないと感じた。

●駐車場からドームまで近く、荷物搬入や選手移動がスムーズ。

（県総は駐車場からドームまで距離が長く雨天の際には杖をついて傘をさせないので濡れながら歩いた経験がある。）

★陸上競技（沖縄市陸上競技場）

以前は「沖縄県総合運動公園陸上競技場」にてフライングディスク競技と同日開催しており、分散後も同会場で開催していたが、第59回大会・令和5（2023）年度の年間調整において、東部まつりとサッカーが重なり借用不可だったため、沖縄市福祉課から協力を得て本会場での開催に至った。

試用後、①芝生への対応（県総は競技に必要な役員・場面以外、芝生に入らないよう注意が行われ、競技場内移動の横断NG）②車両乗入の手続きが比較的容易でハードルが低い点③大会専用として駐車場が確保できる点（他の体育施設では不可）④比較的近くに喫煙所（常設の灰皿）がある⑤高速ICが近く本島内のアクセス性が高い⑥近くにコンビニ等があるなど、他体育施設と比較するとメリットが多く、2年連続の使用に至る。

※沖縄市福祉課の全面協力のもと、会場予約調整を前年度の12月頃から行うことが出来ているのは主催事務局としてメリットが高い。

【課題】

陸上競技場のトイレに和式が多いこと。

【次年度の開催地】

変更なし。

今後も特に変更の予定はないが、開催にあたって条件の良いおススメの会場等があれば積極的に試用していきたい。